

# 夏まつり

自治連合会設立30周年事業の一環として行われた記念夏まつりもおかげで大きなトラブルもなく盛況裡に終えることが出来ました。皆様がたのおかげと感謝しております。

2年間、雨・風にたたられて中止に追い込まれてきた夏まつり。今年も開始直前になって、雷に続き雨も降り出したため、子ども神輿の一部取り止めや平城東中学の吹奏楽演奏も中止を余儀なくされましたが、その後は奇跡的に天気が持ち直し、以降は、ほぼプログラム通りに進行。会場も終始まつりらしい熱気につまれました。

駆けつけていただいた仲川奈良市長には櫓の上からご挨拶をいただき、そのあと祖父江会長の案内で夜店一店一店を激励して回っていただきました。

馬場先生の理科実験では火山の噴石に見立てたペットボトルが空高く舞うたびに子供たちの歓声があき、朱雀小学校上村校長先生のクイズで遊ぼう朱雀っ子やチーム八重櫻・朱雀セレブズによるダンス、そして盆踊りにと、子ども達もたくさん参加してくれました。

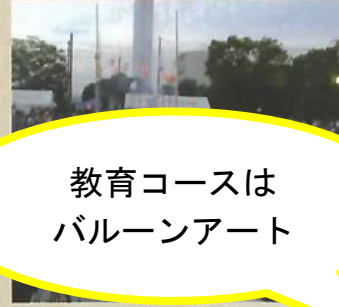
予想をはるかに上回る来場者の数にどの夜店にも長蛇の列ができ、あちこちから「完売!」のうれしい悲鳴が…。まさに夏まつりの目的の一つである地域住民の親睦の場になったのではないのでしょうか。

まつりも終わりに近づいたころ、一組の若い男女が本部席にあらわれ、目を輝かせて「来年は僕たちも夜店を出したい」と手続きについていろいろ尋ねて帰りました。こういう若い人達が増えれば、夏まつりも新たなステップに踏み出せるかもしれません。

なお、皆さんからご指摘いただいた反省点も多々ありました。しっかりと来年に引き継いで行きたいと思えます。夏まつりの運営に携わっていただいた皆さん、また当日ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

夏まつり実行委員長 山根伸之

野球部は  
設営のお手伝い



教育コースは  
バルーンアート



2015（平成27）年度版 第2号

朱雀ニュース掲載